

羽曳野市立図書館レファレンス事例集 2022年10月

相談内容	回答内容
<p>杉本苑子の「申楽（さるがく）新記」を読みたい（大人）。</p>	<p>「申楽新記」は、「サンデー毎日」の懸賞小説で1951年に佳作となった作品ですが、刊行されておらず、のちに「華の碑文」という小説に書き直されています。こちらは、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『杉本苑子全集 2』（杉本苑子/著 中央公論社 1997年） ・『華の碑文 世阿弥元清』（杉本苑子/著 中央公論新社 1998年） <p>などに収録されています。</p> <p>『杉本苑子全集 2』のあとがきには、書き直された事情が作者本人によって紹介されています。</p>
<p>マクラメについて書かれた本がないか探している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『楽しいマクラメ』（池田初枝/著 日本ヴォーグ社 1997年） ・『たのしいジュニア手芸 5 新しい手芸 ステンシル・マクラメ・原毛フェルト・ドールハウス』（学研パブリッシング 2010年） <p>の2冊をご紹介します。</p>
<p>怖い絵本が欲しい。 少しリアルな感じのイラストが記載されているものがいい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『妖怪探検図鑑 1 身近な山や水辺の妖怪』（村上健司/文 天野行雄/絵 あかね書房 2013年） ・『妖怪大全百物語 日本の妖怪完全攻略 100 連発!!』（ファミマ・ドット・コム 2015年） <p>の2冊をご紹介します。</p>
<p>息子が初めての運動会なので、運動会の絵本はないですか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『パオちゃんのうんどうかい』（なかがわみちこ/さく・え PHP 研究所 2008年） ・『あしたはうれしいうんどうかい』（いなつぐかつら/作 むかいながまさ/絵 金の星社 1998年） ・『むしたちのうんどうかい』（得田之久/文 久住卓也/絵 童心社 2001年） ・『きんぎょのうんどうかい』（高部晴市/作 フレーベル館 2001年） <p>の4冊をご紹介します。</p>

<p>建築構造力学、材料力学についての本を探している。できれば教科書のような教本がいい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『初めての建築構造力学』（＜建築のテキスト＞編集委員会/編 学芸出版社 2000 年） ・『入門材料力学 これならわかる 図解でやさしい 改訂新版』（有光隆/著 技術評論社 2020 年） ・『材料力学序論』（平尾雅彦/著 培風館 2000 年） <p>の 3 冊をご紹介します。</p>
<p>ビニールひもで編んでかばんなどを作るための本を探している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『組み方を楽しむエコクラフトのかご作り』（荒関まゆみ/著 朝日新聞出版 2017 年） ・『エコクラフトで作るかごとバッグ 総集編 改訂版』（荒関まゆみ/著 ブティック社 2015 年） <p>の 2 冊をご紹介します。</p>
<p>世阿弥・観阿弥についての本を探してほしい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『能』（靄山千代/作絵 大日本図書 1996 年） ・『日本古典文学全集 51 連歌論集』（伊地知鐵男/校注・訳 小学館 2019 年） <p>の 2 冊をご紹介します。</p>
<p>認知症予防についての本を探している（大人）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『認知症にならないクセづくり 予防は何歳からでも！』（広川慶裕/著 ワニブックス 2017 年） <p>をご紹介します。</p>
<p>パソコンのキーボードの配置が知りたい（大人）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『キーボード入力の基本 超ビギナーのパソコン Q&A ムック』（毎日コミュニケーションズ 2001 年） <p>をご紹介します。</p>
<p>子どもの遊び”バリスタ”の作り方について載っている本（大人）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『STAR WARS 工作大図鑑 作って、遊んで、科学する。自由研究にも役立つ工作 20 種! スター・ウォーズのアイテムが自分で作れる!』（リズ・リー・ハイネッケ、コール・ホートン/著 五味渕浩子/訳 講談社 2019 年） <p>をご紹介します。</p>
<p>高齢者（聴覚障害者）との簡単な会話ができる程度の手話の本（大人）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『すぐに使える手話基本単語辞典 かならず伝わる単語のやさしい使い方』（谷千春/監修 日本文芸社 2005 年） ・『窓口で役立つ手話ハンドブック』（窓口の手話研究会/編 はやしゆうこ/絵 あすなる書房 1996 年） ・『もっとトモダチになる簡単手話の本』（井崎哲也、廣川麻子/手話監修 手話普及研究会/編 学研 2007 年） ・『わたしたちの手話 1 改訂版』（手話研究委員会/編集 全日本聾唖連盟 1985 年） <p>の 4 冊をご紹介します。</p>

<p>①ギュスターブ・クールベの「絶望」という自画像がのっている本 と</p> <p>②ギュスターブ・クールベの経歴がのっている本を探している (大人)。</p>	<p>①については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『へんな西洋絵画』(山田五郎/著 講談社 2018年) <p>に掲載があったのでご紹介しました。</p> <p>②については、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『クールベ 西洋編 25』(朝日新聞社/編 朝日新聞社 1993年) ・『現代世界美術全集 19 コロー/ミレー/クールベ』(後藤茂樹/編 集英社 2000年) ・『自然と人間を描く巨匠たち展』(西武美術館/編 西武美術館 1989年) ・『19世紀ヨーロッパ・ハンガリー絵画展 ハンガリー国立美術館所蔵』(千足伸行/監修 NHK/編 NHK 2019年) ・『10歳からの「美術の歴史」 世界・日本の巨匠と名作がわかる本』(下濱晶子/監修 メイツユニバーサルコンテンツ 2020年) <p>の5冊をご紹介しました。</p>
<p>“模写”のやり方がくわしく記載されている本(日本画・西洋画問わず)が見たい(大人)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『子供の絵が見違える! 差がでる簡単テクニック 生徒が次々に賞をとる絵画教室直伝』(齋藤陽子/著 かざひの文庫 2019年) ・『水彩画プロの裏ワザ ドリル版』(奥津国道/著 講談社 2005年) ・『HORSE-やさしい馬の描き方 骨格・生態・バランスがわかる』(ジェニファー・ベル/著 井上まゆ/訳 マール社 2013年) ・『楽しく描く日本画入門 写生から制作まで』(大野俊明/監修 淡交社 2013年) ・『写真を使って描く だれも言わなかった「写真をまねて描く」テクニック』(千葉康之/著 エム・ピー・シー 1998年) <p>などをご紹介しました。</p>

<p>ハロウィンのかぼちゃを折り紙で作りたい。 パーティの時にスカートにつけたいとのこと (大人)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『カミキィの季節のおりがみ 飾る・使う・贈る』(カミキィ/著 日本文芸社 2018年) ・『カミキィの<気持ちが伝わる>贈り物おりがみ 日常・記念日・行事のプチギフト』(カミキィ/著 日本文芸社 2021年) ・『おりがみでハロウィン ハロウィンデコレーションをつくろう!!』(日本折紙協会/編集 日本折紙協会 2016年) ・『きせつのおり紙 行事・歳時記・自然 日本人のたしなみ』(新宮文明/著 小学館 2009年) ・『四季のおりがみ百科 季節ごとに楽しめる』(山口真/著 ポプラ社 2003年) <p>の5冊をご紹介します。</p>
<p>円安・円高についてわかりやすくまとめている本が読みたい (大人)。</p>	<p>児童書で</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『小学生からの知っておきたい「お金」のすべて 5 国境をこえるお金 円高ってなにが高いの?』(荻原博子/監修 文溪堂 2015年) <p>に基本的なことが載っていたので、こちらをご紹介します。</p>
<p>人間の骨はどれくらいで土にかえるのか知りたい (大人)。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『土葬の村』(高橋繁行/著 講談社 2021年) ・『ゼロからわかる墓じまい』(吉川美津子/著 双葉社 2015年) ・『カルシウム その基礎・臨床・栄養』(西沢良記ほか/編 全国牛乳普及協会 1999年) <p>などをご紹介します。</p>
<p>0歳に読む本で秋やハロウィンの本はないか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『あきのはらはらマジック! きむらゆういちのしかけクイズえほん』(きむらゆういち/作 下谷二助/絵 教育画劇 2006年) ・『はる なつ あき ふゆ』(ディック・ブルーナ/ぶん え まつおかきょうこ/やく 福音館書店 2015年) ・『さつまのおいも』(中川ひろたか/著 村上康成/画 童心社 2004年) <p>の3冊をご紹介します。</p>
<p>菅義偉議員が国葬の弔辞で引用した本が知りたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『山県有朋 明治日本の象徴』(岡義武/著 岩波書店 1981年) <p>です。こちらをご紹介します。</p>

<p>ギリシア神話のカシオペアとポセイドンの出てくる話を絵本で読みたい。3歳くらいの子が楽しめる、絵がいっぱい載っている本がいい。</p>	<p>お話を伺うと、電車の「カシオペア」に興味をもっているそうです。列車の名の由来を調べると</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『さようなら、カシオペア 栄光の豪華・寝台列車』（宝島社 2016年） <p>に、列車「北斗星」と対極にあるカシオペア座を由来として名付けられたとあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『アンドロメダ姫物語 秋・10月の星 チロの星空カレンダー』（藤井旭/著 ポプラ社 1993年） <p>にも同様の記載があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『星座と神話大じてん 星座の見つけ方と32編の夜空のおはなし』（永田美絵/著 成美堂出版 2022年） <p>もご紹介しました。</p>
<p>郵便を出すときの宛名の「様」や「御中」の使い方が載っている本を探している（大人）。</p>	<p>手紙の書き方についての本と、お仕事のお知らせに使われるとのことなので、ビジネスマナーについての本も探しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『大和ことばで書く短い手紙・はがき・一筆箋』（井上明美/著 日本文芸社 2015年） ・『礼儀正しい手紙・はがきの書き方とマナー 最新版』（岩下宣子/監修 学研パブリッシング 2014年） ・『手紙とはがきの書き出しと結びきちんとマナーハンドブック 「二十四節気、七十二候」に合う書き出しですてきな便りに』（杉本祐子/著 主婦の友社 2019年） <p>の3冊をご紹介しました。</p>
<p>笑いが人におよぼす影響について書いた本を探している（大人）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『免疫力で子どもを強くする 食・笑い・睡眠・運動が育む心とからだ』（食べもの文化編集部/編 芽ばえ社 2006年） ・『笑いの力』（河合隼雄、養老孟司、筒井康隆/著 岩波書店 2005年） ・『笑いとは心の治癒力 笑って笑われて笑い合って爽快に生きる』（井上宏/著 海竜社 1997年） <p>の3冊をご紹介しました。</p>
<p>永禄4～5年（西暦1561～2）の高屋城主が誰だったか知りたい（大人）。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『羽曳野市史 第1巻 本文編1』（羽曳野市史編纂委員会/編 羽曳野市 1997年） ・『高屋城とその周辺 羽曳野市の中世を考える』（羽曳野市教育委員会/編 羽曳野市 1995年） <p>を確認しました。</p> <p>永禄3～5年の城主は三好実休（<small>じっきゅう</small> 義賢）でした。その後、永禄5年3月に畠山氏に敗れたものの、同5月には再度三好氏が奪還し、三好義継が城主となっています。</p>

『兵士の碑』P.4に高鷲小学校内にある「大東亜戦争戦没者名」の碑について、「戦災死者8名の名前もまぎれていますので、当地にも空襲があったことがわかります」という記述があるが、空襲があったことの裏付け資料を探してほしい(大人)。

『兵士の碑 近代大阪の民衆と戦争』(森田敏彦/著 清風堂書店 2020年)の記載についてのお問い合わせです。羽曳野市の下記資料を確認しました。

- ・『羽曳野市史 第2巻 本文編2』(羽曳野市史編纂委員会/編 羽曳野市 1998年)
- ・『高鷲小学校百周年記念誌』(羽曳野市立高鷲小学校/編 羽曳野市立高鷲小学校 1973年)
- ・『大阪大空襲』(大阪大空襲の体験を語る会/編 大和書房 1973年)
- ・『大阪戦争遺跡歴史ガイドマップ』(平和のための大阪の戦争展実行委員会/著 日本機関紙出版センター 2001年)

また、インターネットで

総務省ウェブサイトの「国内各都市の戦災状況」の項目を確認しました。

いずれの資料でも、高鷲や羽曳野市に空襲があったという事実は確認できませんでした。